平成 22 年 1 月 22 日

各　位

会 社 名　北日本紡績株式会社
代表者名　取締役社長　直山　秀人
（コード　3409　大証第２部）
問合せ先　常務取締役　大杉　幸正
（TEL.　076 － 277 － 7530 ）

特別利益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり特別利益を計上いたしました。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年５月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．特別利益の計上の内容と経緯

当社は、資産効率化及び財務体質強化を図るため投資有価証券の一部を売却したことに伴い、平成 22 年３月期において投資有価証券売却益 49 百万円を特別利益に計上することになりました。

２．業績予想の修正について

（１）　平成 22 年３月期通期連結業績予想の修正（平成 21 年４月１日～平成 22 年３月 31 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
					円銭
前回発表予想（A）	450	△150	△160	△140	△11.33
今回発表予想（B）	575	△135	△130	△100	△8.09
増減額（B-A）	125	15	30	40	―
増減率（%）	27.8	―	―	―	―
（ご参考）前期実績（平成 21 年３月期）	1,325	△114	△122	△405	△32.78

（２）　平成 22 年３月期通期個別業績予想の修正（平成 21 年４月１日～平成 22 年３月 31 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
					円銭
前回発表予想（A）	450	△150	△160	△140	△11.33
今回発表予想（B）	575	△120	△140	△100	△8.09
増減額（B-A）	125	30	20	40	―
増減率（%）	27.8	―	―	―	―
（ご参考）前期実績（平成 21 年３月期）	1,325	△128	△134	△408	△33.04

（３）　修正の理由

売上高は、在庫調整の進展から自動車関連資材向けを中心に受注が回復基調となり、当初予想を上回る見通しであります。営業利益、経常利益は売上高が増加したことに伴い赤字幅が縮小する見通しであります。

当期純利益につきましては、投資有価証券売却益 49 百万円を特別利益として計上することに伴い、当期純利益に影響額を反映させております。

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、当社を取巻く様々な要因により、実際の業績数値が上記数値と異なる可能性があります。

以上